



# 調査員トレーニング資料

# 「自殺予防と遺族支援のための基礎調査」に

ご協力ください

ごあいさつ

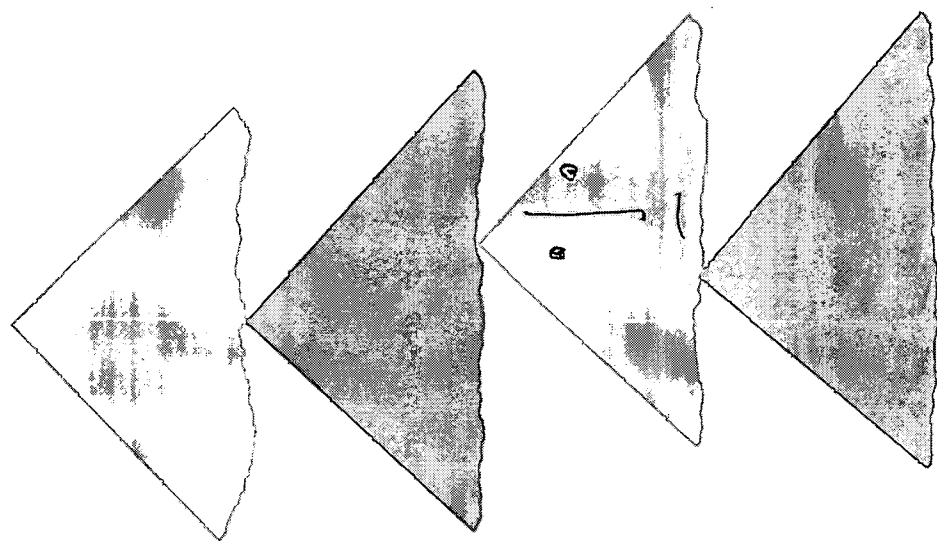
わが国の自殺による死者数は、平成10年に急増し、以降毎年3万人を超える水準で推移しています。わが国の自殺死亡率は世界的に見ても高く、自殺対策の推進は社会全体の大きな課題となっています。

自殺は、単にひとつの原因から起こるのではなく、健康問題、家庭問題、経済・生活問題など、さまざまな要因が複雑に絡み合う中で発生すると考えられています。このため、効果的な自殺予防対策を進めていくためには、どのような経緯で自殺が起こったのかを明らかにするための実態調査が必要不可欠です。

今回、自殺予防総合対策センターでは、自殺で亡くなられた方のご遺族からお話をうかがうことで、わが国の自殺の実態を明らかにする「自殺予防と遺族支援のための基礎調査」を実施することといたしました。

この調査は、トレーニングを受けた専門の調査員によって、ご遺族の方のお気持ちに十分配慮した上で実施されます。また、秘密は固く守られますので、どのようなことであっても安心してお話しいただけます。

本調査にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 1. どのような調査ですか

自殺で亡くなった方のご遺族から、自殺に至る経緯、背景や要因等についてお話をうかがう調査です。

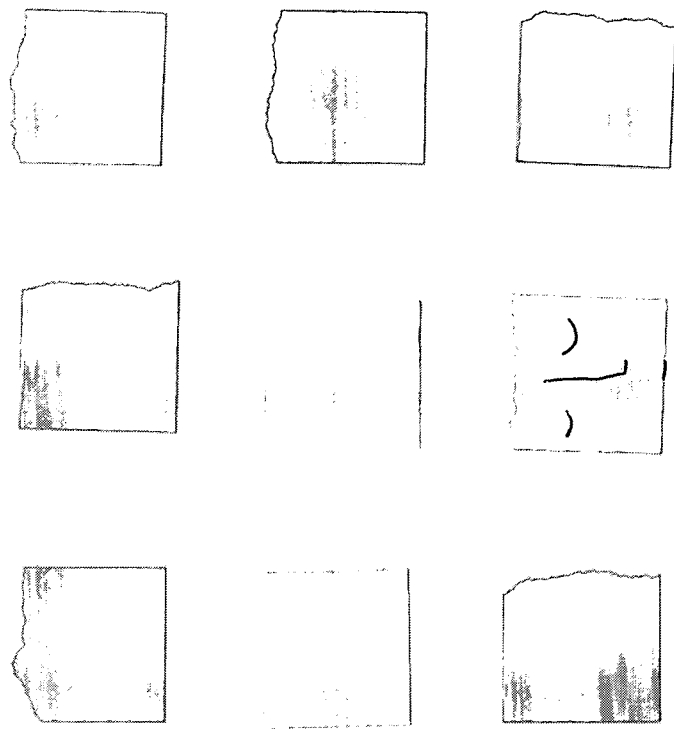
この調査は国（厚生労働省）の補助する調査研究として実施されます\*1。調査結果は、今後の自殺予防対策やご遺族の方々への支援のあり方を検討する資料として活用されます。

※1：厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）「心理学的剖検データベースを活用した自殺の原因分析に関する研究」（主任研究者 加我牧子）の分担研究として実施されます。この調査の実施にあたっては、国立精神・神経センター武蔵地区倫理審査委員会の承認を得ています。

## 2. 何のために調査するのですか

自殺は、単にひとつの原因から起こるのではなく、健康問題、家庭問題、経済・生活問題など、さまざまな要因が複雑に絡み合う中で発生すると考えられています。しかし、わが国の自殺については、どのような要因が関係しているのか、まだ十分に解明されておりません。本調査では、わが国の自殺の発生がどのような起こるのかを分析して、自殺予防のための介入ポイントを明らかにすることを目的としています。

また、自殺が起こった後には、周囲の人にも大きな影響があるといわれています。ご遺族の中には周囲の誰にも自分の気持ちを言えず、孤立し、苦しんでおられる方もいらっしゃいます。今回の調査では、お会いしたご遺族からのお話をもとに、ご遺族の方への支援のあり方についても検討していきたいと考えております。



## 3. 調査対象者はどのようなようにして決めるのですか

はじめに、全国の都道府県・政令指定市に本調査への参加協力を依頼しました。そして、参加するというお返事のあった都道府県・政令指定市の中から、ご遺族からの相談に対応できる準備の整ったところを、調査地域としました。

設定された調査地域内で、保健所や市町村の行う健康相談や訪問指導、精神保健福祉センター等を行う精神保健相談等を利用されたご遺族のうち、本調査の趣旨をご理解いただいた上で、調査への協力に同意の得られた方をお願いすることとしています。

#### 4. 調査はどのようなに行われるのですか

調査は面接により実施します。はじめに、故人の生前の様子について、ご遺族のご存知のことを自由にお話していただく時間をとらせていただきます。その後、あらかじめ決められた質問にお答えいただく形で面接を行います。お答えになりたくない質問にはお答えいただかなくても構いません。

#### 5. 調査は誰が行うのですか

調査員2名でお話をうかがいます。2名のうち1名は精神科医、もう1名は保健師、精神保健福祉士、または保健所等で精神保健相談に従事している職員で、職務上、守秘義務を負わされている者です。お話しただく方のプライバシーは固く守られます。

また、ご遺族のお気持ちに十分配慮してお話をうかがうことができるよう、すべての調査員はトレーニングを受けています。面接中にご気分が悪くなられた場合には、調査員が速やかに対応いたします。

#### 6. 個別の調査票はどのように扱われるのですか

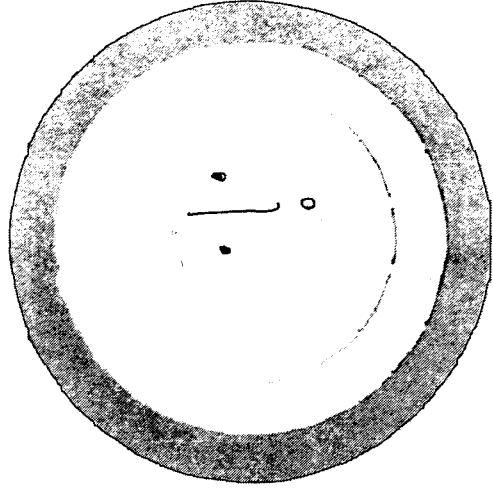
お話をうかがった後、調査票は、お名前や住所など、個人を特定可能な情報が切り離された上で、自殺予防総合対策センターに送られます。自殺予防総合対策センターでは、全国から集められた調査結果の集計や分析を行います。

#### 7. 調査結果は教えてもらえるのですか

お話をうかがった後、調査票は、個人を特定可能な情報が切り離された上で、自殺予防総合対策センターに送られます。そのため、個別の面接結果の評価をお知らせすることはできません。ご希望があれば、各調査地域の通じて、自殺予防総合対策センターで行った調査結果の集計や分析の結果をお知らせいたします。

#### 8. 面接にはどれくらい時間がかかりますか

調査時間は2時間を目安としていますが、もう少し長くかかることもありえます。調査員から見とお疲れになっていていると思われたときや、ご希望がある場合は、途中で中断して別の日に続きを行うなどの配慮をさせていただきます。



## 9. 調査への協力はどのようなのですか

調査員から説明を受け、調査に協力していただける場合は同意書に署名していただきます。同意は、調査結果をまとめる前であればいつでも撤回することができます。調査に協力されなくても、また同意を撤回しても、いかなる不利益も受けません。

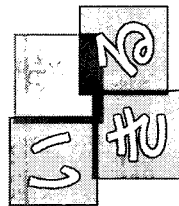
## 10. 費用の負担はありますか

調査にご協力いただく方の費用負担はありません。調査にご協力いただいた謝礼として、些少ではございますが、3000円の図書カードをお渡しいたします。また、ご自宅以外の場所で面接にご協力いただく場合は、さらに交通費相当額を図書カードでお渡しいたします。

## 11. 調査の責任者は誰ですか

本調査の責任者は、東京都小平市にある国立精神・神経センター（こどもらたけしまたかし）精神保健研究所 自殺予防総合対策センター長 竹島正です。本調査についてのお問い合わせは下記にお願いします。

国立精神・神経センター精神保健研究所  
自殺予防総合対策センター自殺実態分析室内  
「自殺予防と遺族支援のための基礎調査」調査センター  
〒187-8553 東京都小平市小川東町4-1-1  
電話 042-341-2712 (内線6210) FAX 042-346-1950



## 研究成果の刊行に関する一覧表

## 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
高橋祥友	自殺の現状	日本医師会	自殺予防マニュアル第2版	明石書店	東京	2008	7-18
高橋祥友	改定新版 青少年のための自殺予防マニュアル	高橋祥友	改定新版 青少年のための自殺予防マニュアル	金剛出版	東京	2008	
高橋祥友	新版 自殺のサインを読みとる	高橋祥友	新版 自殺のサインを読みとる	講談社	東京	2008	

## 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
高橋祥友	わが国の自殺の現状と課題	学術の動向	13 (3)	8-14	2008
高橋祥友	自殺予防	総合臨床	57(3)	553-554	2008
高橋祥友	統計から見た日本の自殺	最新精神医学	12(6)	507-514	2007
高橋祥友	ポストベンション：自殺の後に遺された人へのケア	最新精神医学、	12(5)	427-434	2007
高橋祥友	自殺防止と遺族ケアを考える	アディクションと家族	23(4)	331-337	2007
高橋祥友	患者の自殺と治療者の反応	精神療法	33(1)	80-88	2007

平成 19 年度  
心理学的剖検データベースを活用した自殺の原因分析に関する研究  
研究班組織

主任研究者	加我 牧子	国立精神・神経センター精神保健研究所
分担研究者	高橋 祥友	防衛医科大学校防衛医学研究センター
	竹島 正	国立精神・神経センター精神保健研究所
	平山 正実	聖学院大学大学院
研究協力者	勝又 陽太郎	国立精神・神経センター精神保健研究所
	川上 憲人	東京大学大学院医学系研究科
	木谷 雅彦	国立精神・神経センター精神保健研究所
	中根 秀之	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
	廣川 聖子	神奈川県立保健福祉大学
	松本 俊彦	国立精神・神経センター精神保健研究所
	渡邊 直樹	青森県立精神保健福祉センター

(五十音順)



---

厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）

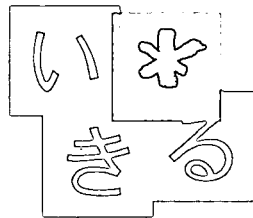
「心理学的剖検データベースを活用した自殺の原因分析に関する研究」  
平成 19 年度総括・分担研究報告書

発行日 平成 20(2008)年 3 月

発行者 「心理学的剖検データベースを活用した自殺の原因分析に関する研究」  
主任研究者 加我 牧子

発行所 国立精神・神経センター精神保健研究所  
〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1  
TEL : 042-341-2711 FAX : 042-346-1944

---



自殺予防総合対策センター  
[www.ncnp.go.jp/ikiru-hp](http://www.ncnp.go.jp/ikiru-hp)